

「第2期岩手県国土強靱化地域計画」の見直しについて

1 見直しの趣旨

令和2年12月に策定した「第2期岩手県国土強靱化地域計画」（以下「地域計画」という。）について、昨年度策定した「いわて県民計画（2019-2028）」第2期政策推進プランに基づく各種取組の内容及び本年7月に閣議決定された国の「国土強靱化基本計画」の変更内容を踏まえて、必要な見直しを行う。

2 地域計画の見直し理由

以下の事由により、地域計画の見直しを実施するもの。

- ① 「いわて県民計画（2019-2028）」第2期政策推進プランの内容を踏まえ、地域計画における各種取組及び指標の更新又は追加が必要であるもの
- ② 国の国土強靱化基本計画の変更を踏まえ、国計画に新たに盛り込まれた個別の取組の追加の検討が必要であるもの
- ③ 現地域計画における各施策分野での重複記載及び各指標のぶら下げ位置の整理が必要であるもの

3 地域計画の見直し内容（案）

別紙、「『第2期岩手県国土強靱化地域計画』の見直しの概要」のとおり

4 地域計画改定スケジュール案

令和5年12月～令和6年2月 関係部局による地域計画の見直し作業

令和6年3月 地域計画素案作成

令和6年4月～5月 市町村及びアドバイザー会議への意見照会

令和6年5月 地域計画最終案の作成（庁内調整）

令和6年6月 県議会報告、県ホームページ公表

第1章 はじめに

第2章 これまでの取組の成果

第3章 基本的な考え方

第4章 想定するリスク

第5章・第6章 脆弱性評価・脆弱性評価結果に基づく対応方策

<個別施策分野>

1-1 行政機能・情報通信・防災教育分野

○デジタル技術の活用

災害対応に係る様々な場面でデジタル技術を活用する防災DXによる災害対応力の強化

○日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震に備えた地震・津波対策の推進

自助・共助・公助の取組を組み合わせた総合的な地震・津波防災対策による犠牲者ゼロを目指した総合的な取組の推進

1-2 住宅・都市分野

○災害に強い市街地の形成等

立地適正化計画の強化や防災移転支援計画制度の活用等による災害に強い市街地形成等の促進

○大規模盛土造成地や盛土等の安全性の把握・対策等

大規模盛土造成地や盛土等の安全性の把握・対策等による宅地等の被害の防止

1-3 保健医療・福祉分野

○災害医療に携わる人材の育成

DMA Tの派遣体制の整備・強化、研修等を通じた隊員の養成

第5章・第6章 脆弱性評価・脆弱性評価結果に基づく対応方策（つづき）

<個別施策分野>

1-4 産業分野

○港湾・空港の脱炭素化推進

港湾・空港の脱炭素化推進を通じた活用可能なエネルギーの多様化と供給源の分散化

1-5 国土保全・交通分野

○冬期の道路交通確保

幹線道路における除排雪の実施、除雪機械の増強や積雪寒冷地特有の舗装損傷への対策等

○デジタル技術の活用

ロボット・ドローン・AI等の活用やICT施工、遠隔監視など、デジタル技術の活用や通信環境の整備の推進

<横断的分野>

2-1 リスクコミュニケーション分野

2-2 老朽化対策分野

2-3 人口減少・少子高齢化対策分野

2-4 人材育成分野

○デジタル技術の活用に向けた人材の育成

インフラ分野のDXの推進等に係る必要な人材の確保・育成

2-5 官民連携分野

第7章 計画の推進と進捗管理

※朱書き部分が変更または新規に記載予定の主な取組